



記者発表資料
平成21年8月10日
都市経営局大学調整課長
相原 誠 Tel. 671-4271
公立大学法人横浜市立大学経営企画課長
竹前 大 Tel.787-2018

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

横浜開港 150 周年記念「よこはま大学開港塾～第二の開国に向けた出航～」

第1回「横浜の課題と挑戦ー開港 150 周年を迎えてー」 (主催 横浜市立大学)を8月22日(土)に開催

7月29日(水)の市長定例記者会見でも御案内しました、「よこはま大学開港塾～第二の開国に向けた出航～」が今月いよいよスタートします。

- ◆開催日時 平成21年8月22日(土) 15:00～17:30 予定(開場 14:00)
- ◆開催場所 ヨコハマ・クリエイティブシティ・センター(所在地、アクセスは裏面記載のとおり)
- ◆定員 150名
- ◆参加費 無料
- ◆プログラム

■開講あいさつ

野田 由美子(横浜市副市長)

【第一部】

■基調講演 「世界潮流と日本の進路」(60分)

寺島 実郎((財)日本総合研究所会長、多摩大学学長)

【第二部】

■記念講演 「横浜開港の歴史的意義」(30分)

加藤 祐三(横浜市立大学名誉教授、元横浜市立大学学長)

■パネルディスカッション 「横浜の課題と挑戦」(50分)

コーディネーター さいとう たけのり 齊藤 毅憲(横浜市立大学名誉教授、関東学院大学教授)

パネリスト 加藤 祐三、布施 勉(横浜市立大学学長)、松本 郁代(同准教授)、
ルジェロ・ミケレット(同准教授)



寺島 実郎

中田宏(横浜市長)のパネリストとしての登壇について

広報よこはま8月号にはパネリストとして登壇予定とありますが、今回、事情により登壇しないこととなりましたので、お詫びの上、御報告申し上げます。

裏面あり

◆申込方法

FAXまたはEメールに ①お名前 ②申込受付のお知らせ先(FAX番号またはEメールアドレス)を御記入の上、下記お申込先・お問合せ先までお送り下さい。

<お申込先・お問合せ先>

横浜市立大学「よこはま大学開港塾」事務局

FAX 番号 045-787-2316 / Eメールアドレス shidai@yokohama-cu.ac.jp

電話番号 045-787-8910(お問合せのみ受付)

◆申込開始日 平成 21 年8月 11 日(火) ※定員に達し次第受付を終了いたします。

【会場へのアクセス方法】

〒231-8315 横浜市中区本町 6-50-1

Tel. 045-221-0325 Fax. 045-221-0215

● みなとみらい線「馬車道駅」1b 出口[野毛・桜木町口

(アイランドタワー連絡口)]直結ビル 3F

● JR・市営地下鉄「桜木町駅」徒歩 5 分

● JR・市営地下鉄「関内駅」徒歩 7 分



「よこはま大学開港塾」とは

横浜開港 150 周年を機に、市民とともに、我が国の発展に大きく貢献した横浜の歴史を振り返り、変化する国際社会の中で、横浜から未来の日本・世界を展望し、切り拓く契機とすることを趣旨として、市内8大学が主催する、全 10 回、リレー形式のシンポジウムです。

各シンポジウムが、大学が企画運営に創意工夫をこらした価値あるシンポジウムであるとともに、「横浜の今を見つめ直し、横浜の歴史を振り返り、横浜の未来を展望する」という一つの大きなストーリーを構成しています。

主催 横浜市立大学

協賛 ウィプロ・リミテッド

共催 大学・都市パートナーシップ協議会 / 横浜市

後援 (財)横浜開港 150 周年協会

取材について: 3F 会場前受付に報道窓口を設けておりますので、そちらにお越し下さい。